

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく五ヶ瀬川の減災に係る取組方針

「市民力、地域力アップで、のべおか防災・減災まちづくり」を目指して
「教訓に学び地域で備える～みんなでまもるプロジェクト～」に
取り組みます。

■ 五ヶ瀬川水系の流域特性

- 五ヶ瀬川は、上流の急峻な高千穂溪谷を流下ながら支流を合わせ延岡平野に入り日向灘に注ぐ河川形態をなしており、豪雨時には、洪水が一気に下流の延岡平野に流れ込む地形特性を有する。
- 下流域に位置する延岡市は宮崎県を代表する工業都市であり、流域内の資産は延岡市に集中している。また、河川沿いのわずかな低平地に住家や公共施設、大規模工場が立地するとともに、国道10号やJR日豊本線などの物流の重要幹線が五ヶ瀬川を渡河している。最近では東九州自動車道の開通により県外からの観光客も増加している。
- 五ヶ瀬川等でひとたび洪水氾濫が起ると、平野部に集中した氾濫流が広範囲に拡散していくため延岡市街部の大部分が浸水する。また、工場や主要幹線道路等の浸水により、物流や企業活動が停止し、社会・経済活動に甚大な影響を及ぼすおそれがある。

■ 平成17年9月台風14号における課題

五ヶ瀬川水系において計画規模を上回る洪水が発生。市内5ヶ所で堤防を越水し、浸水面積4.3km²、浸水家屋約1,700戸に及ぶ甚大な被害が発生した。

- 避難者は避難指示世帯の2割程度であった。
 - 住民の多くは防災情報や避難情報を十分認知していなかった。
 - 避難行動の遅れから避難経路や避難所が浸水し安全に避難できなかった。
 - 企業においては、入手した防災情報を十分に活用できていなかった。
- この課題に対し、延岡市・宮崎県・国土交通省では減災のための取組として、「みずからまもるプロジェクト」を立ち上げ、地域と行政が連携した災害に強い地域づくりの促進を図ってきた。

■ 「みずからまもるプロジェクト」の検証

- 自主防災組織の組織率が大幅に向上し、住民の防災活動への参加が増加するなどの一定の成果を得た。
- 一方、平成17年9月台風14号以降大きな水害が発生していないことから、水害の記憶の風化や的確な避難行動をとるための教訓の伝承ができていないことが懸念されている。

■ 減災のための目標

このような背景を踏まえ、近年頻発している平成27年9月関東・東北豪雨のような施設の能力を上回る大規模水害に備え、住民をはじめ企業みずからが減災意識を持ち「地域ぐるみで被害の最小化」、企業等の早期の経済活動再開に向けた「速やかな社会システムの回復」を主眼に、ハード対策とソフト対策を一体的に推進する取組方針を策定し、住民や企業、

市・県・国が連携して「市民力、地域力アップで、のべおか防災・減災まちづくり」を目指す。

【ハード対策】

- ✓ 洪水を河川内で安全に流す対策として堤防整備や河道掘削、五ヶ瀬川・大瀬川の適正分派対策等の実施
- ✓ 大規模な洪水に対して堤防決壊の進行を遅らせる危機管理型ハード整備の実施
- ✓ 適切な避難行動や水防活動に資する避難路にも活用できる堤防天端の拡幅、水防活動に資する基盤整備等の検討・整備

【ソフト対策】

- ✓ 平成17年9月以降に進めてきた、住民みずからが取り組む「みずからまもるプロジェクト」の検証を踏まえ、自主防災組織や消防団、企業との連携など地域ぐるみで取り組む「みんなでまもるプロジェクト」として取組を発展させ推進する。
- ✓ 的確な避難行動に結びつける、住民目線での訓練等による実践と組織体制の強化
- ✓ 水害リスクや防災情報の認知度を向上させるための、次世代に伝える水害教訓の伝承等の水防災教育の推進

■ 概ね5年間で実施する主な取組

○「迅速かつ安全な避難」の取組

- ・住民や企業従業員の避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定、迅速な災害情報を入手するための交通事業者やインフラ事業者等と連携した情報提供の検討
- ・要配慮者等の災害対応能力向上のための防災訓練等の実施。

○「地域防災組織体制の強化と企業防災支援」の取組

- ・水防団や住民が参加した水害リスクの高い箇所の共同点検の実施
- ・企業向けの水防啓発活動や関係機関と地域企業が連携した水防訓練の実施
- ・地域企業の企業BCP作成支援等の企業防災支援に関する取組推進
- ・迅速な社会インフラ機能回復のための緊急排水計画の検討

○「水防災教育の推進」の取組

- ・天下一五ヶ瀬かわまち創ろう会の構成員(河川協力団体、NPO、住民団体等)と連携した水防災教育、啓発活動の推進

■ フォローアップ

本協議会を毎年出水期前に開催して、取り組みの進捗状況を確認するとともに、必要に応じて取組方針を見直していく。また、実施した取組についても訓練等を通じて習熟、改善を図る等、継続的なフォローアップを行うこととする。